

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察防除情報第4号

かんきつ かいよう病の防除対策について

かんきつかいよう病の発生が増加しています。下記の点に注意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 6月前期の巡回調査（36筆）の結果、発病葉率は0.6%（平年 0.2%）、発生圃場率は54.3%（平年 8.3%）であった（図1、2）。
- (2) 気象予報（福岡管区气象台、令和5年6月15日発表）によると、向こう1か月の降水量は平年より少ない見込みであるが、梅雨期であるため、本病の感染増加が懸念される。

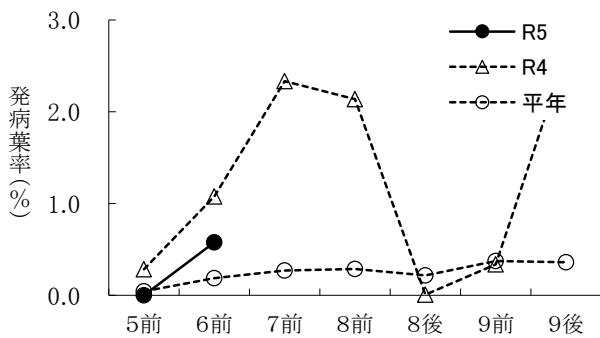


図1 かいよう病 発病葉率の推移 (月・旬)

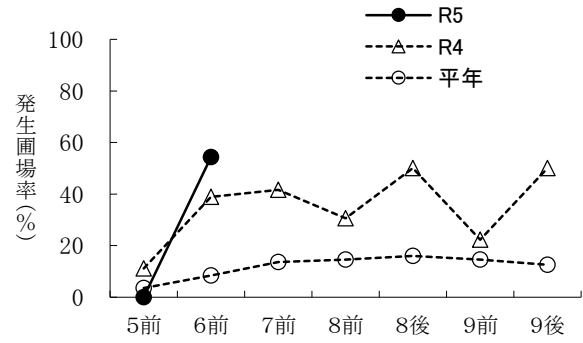


図2 かいよう病(葉) 発生圃場率の推移 (月・旬)

2. 防除対策

- (1) 本病の抑制には、予防的な薬剤散布が効果的である。強風を伴う雨が予想される場合には、事前に銅水和剤の散布を行う。
- (2) 感染源を減らすため、発病枝や発病果は除去し、圃場外に持ち出し処分する。
- (3) 銅剤は高温期に散布すると薬害を生じることがあるため注意する。また、薬害防止のため農薬のラベルに従い、炭酸カルシウム水和剤（クレフノン等）を混用する。
- (4) 各品種による耐病性は下表のとおりである。耐病性が弱い品種は特に注意する。

表 かいよう病に対する各品種の耐病性（令和5年長崎県病害虫防除基準より）

耐病性	品 種 名
弱い	グレープフルーツ、ネーブル
やや弱い	ナツダイダイ、天草、みはや、津之望、麗紅
中程度	温州みかん、清見、不知火
強い	ハッサク、ポンカン、ユズ、キンカン、日向夏、璃の香

-
- 6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。
 - 長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室
(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
 - この情報に関するお問い合わせ
長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室
(長崎県病害虫防除所) TEL：0957-26-0027

